



苅北町議会だより

# きずな



風力発電所建設完了!  
(坂瀬川・志岐地区)

## 主な内容

- 定例会 ..... 2~3
- 全員協議会・議員全体会 ..... 4
- 一般質問・議会用語解説 ..... 5~9

発行 苓北町議会 TEL35-3337  
編集 議会広報特別委員会

※とじて保存しましょう。



## 議会日誌

※主なものを載せています

5月

- 24日 建設経済環境常任委員会  
28日 議会運営委員会

6月

- 8~10日 令和3年第3回議会定例会  
9日 全員協議会・議員全体会  
10日 建設経済環境常任委員会  
10日・22日・28日 議会広報特別委員会

7月

- 5日・13日 議会広報特別委員会



次の定例会は  
**9月**です。

6月定例会の傍聴者は、  
**50人**でした。

会議録は『苅北町役場ホームページ』  
<https://reihoku-kumamoto.jp/gikai-gijiroku/>  
で閲覧できます。

議会広報特別委員会

“定例議会の一般質問が  
インターネットで聞けます”

苅北町ホームページ

各課からの案内

議会事務局

上記の順で開いて行くと一般質問の様子が録音放送にて聞けます。

すっかり暑くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか？ 苅北町も高齢者だけではなく、64歳以下への新型コロナワイルスのワクチン接種が始まります。さらに言えば、町内だけではなく、平日に医療機関へ行くのに自由が利かない方々への配慮として、土曜日を利用しての接種が可能となるように、コミセン（予定）を利用しての集団接種会場をも、町が提供するというものです。もちろん、体质や、その他の諸事情により、ワクチンを打たないというのも自由な選択肢です。ただし、国のワクチン提供に不足が出てくる可能性があります。議会としても充分な監督が必要なところです。皆様のご健康を、心からご祈念する次第です。

編集後記

議会だより きずな

●発行／熊本県苅北町議会 〒863-2503 熊本県天草郡苓北町志岐660 TEL0969-35-3337  
●印刷／株印刷センター 〒863-2114 熊本県天草市五和町城河原2-73 TEL0969-28-6700





大北町議会だより「きずな」第118号

**町長** ①5月末現在の高齢者へのワクチン接種は、1回目接種67人、2回目接種101人で、副反応は施設入所者80歳代女性の発熱が1件発生し、現在体調も問題なく回復された。②接種をキャンセルした場合は、医療機関で改めて日時を設定し本人へ連絡する。③一般接種は、6月末に対象者へ接種券等を郵送し、接種を7月下旬から開始し、2回目の接種を10月末までに完了する計画で準備を

問○ 東北町は、医療機関との連携により5月3日から高齢者介護施設の入所者や介護職員等への接種を開始し、在宅高齢者へのワクチン接種も5月24日から本格的に開始し、7月末までに2回の接種を完了させることであるが、①高齢者へのワクチン接種の進捗状況と副作用の発生状況について、②当日体調不良等で接種をキャンセルした場合の接種予約について、③16歳から65歳未満の町民への接種計画について、④基礎疾患がある人や障がい者への優先接種について、⑤保育園や小学校の保育士・教師等への優先接種について町長へ聞く。

ジヤパックス1社からの応募があり、7月1日から業務にあたつて頂く予定で締結手続き等を行つてゐる。本事業の最終形は、これまでの知見をフル活用して頂き、観

くり会社」を組織化する事を目的に(株)熊日新聞社に約2,800万円を投入し事業を行ったが地域商社の立ち上げは実現できなかつた。昨年度は「地域おこし協力隊」1名を採用し、「観光協会」とタッグアップし、観光事業に取り組んでいる。その実績が示されていい中、今回の事業に1,980万円前回と合わせ、合計4,780万円が町の観光振興事業に投入されることになる。

今回の事業内容と進捗状況、最終形は?

問① →これまで「観光物産まつづ

②巡回バス住民アンケートの結果と今  
年間660万。3年で1,980万円投下  
バス購入決定前に住民の要望、利用状況等  
行うべきでは?

①新型コロナウイルスワクチン接種について  
②高齢者等の避難対策について



山口利生  
議員

問(4) 国は「人命災害を未然に防ぐために災害時に支援が必要な人の情報を集め、民生委員や自治会等と情報を共有するため「避難行動要支援者名簿」の作成を自治体に義務付け、さらに避難方法や支援者を決めておく「個別計画」の作成を求めているが、斧北町の現状について町長に聞く。

**町長** 最新の避難行動要支援者名簿（掲載者344人）及び対象者全員の個別計画を作成し、各区長・消防・警察・社会福祉協議会・各民生委員・総務課防災担当へ配布し情報共有を行っている。

進めて いる。④基礎疾患がある人や障がい者は、優先接種の対象とし、本人の申し出により6月中旬頃に接種券を郵送する。⑤保育士や教職員は優先接種の対象となるが、接種券が届き次第役場に申し込みをお願いする。⑥在留外国人も接種対象であり、ワクチン接種に関する案内は多言語対応の説明書を添えて6月下旬に郵送し、雇用主にもワクチン接種の説明を実施する。

旬頃に住民への周知を行い、10月1日には運行を開始したい。  
(※Aコープの無料送迎は、月・火・水・木・金の週5日行われている。)

山口利生  
議員

**町長** 事前アンケートも考えたが現在の利用状況や、議会からの意見等を受け2台購入し、今まで運行できなかつた路線も、バスの小型化により可能となる。現在のJ Aれいほく無料巡回バスは毎週月・水・金で運行されており終点がAコープ及び金融本店までとなつてゐる為、それぞれの運行で連携を取り、アンケートを基に運行ルートの計画を進めて行く。8月の区長役員会等で協議し、9月下旬

の推進を目指す。

①「天草ほひとこ」の悪いの推進と  
新型コロナウイルスワクチン接種  
課題について



高戸幸雄  
議員

**町長** 天草地域の課題解決には、広域連合での業務を始め幹線道路整備、観光・雇用創出においては天草地域での協議会に参画し、連携を図り、未来へとつなげるまちづくりに更に努めて行く考えである。次に、町外医療機関での接種希望者に対するタクシー券利用について、何らかの交通手段があると判断し、今回は、町内医療機関での接種者のみを対象とした。

接種に関し、天草2市1町が、  
市町の域を超えて越境接種手続き  
を省略した広域連携協定を締結し  
た。平成の大合併以前天草は、数々  
の問題に対し「天草はひとつ」の  
合言葉のもと故郷の発展に尽力し  
てきた。合併を選択した両市と獨  
自路線を歩んだ本町とは、最近「天  
草」に対する思いに多少の違いが  
生じてきているとは解する。今一  
度その思いを持つて諸問題に臨む  
必要があるかと考える。次に、ワ  
クチン接種時、移動困難者にタク  
シー無料券が配布された。しかし、  
町内医療機関に限定されている。  
基礎疾患等を鑑み、やむを得ず町  
外の掛かりつけ医で接種を望む人  
が対象外となっている。再検討の  
余地はないか。

か、聞きたい。  
教育長 小学校の統廃合も視野に入  
れながら「生きる力」の理念に基  
づく「知・徳・体」の育成に努力  
して参る。中学校の新築の構想を  
含めた施設設備に関しては、過疎  
地域等を対象とした文科省所管補  
助金の補助率嵩上げや充当率70%  
の過疎債の適用など、その充実を  
図つていきたいと考える。  
(誌面の都合により質問答弁内容を一部割愛)  
② 荻北火力発電所の定期修繕工事

①町内小学校統合の是非の検討、  
②町内に宿泊施設を増やす必要が  
③「点」在する観光資源を「線」にで  
④寄北町のHPに町内小中学校の

問① 中学校の校舎新築、町内小学校の「統合の是非」の検討を進めていく時期だと考える。

質① 町内各小学校の児童数、将来の人数予測はどうか。  
教育長 現在、坂小の3・4年生と都小の3・4年生、5・6年生が複式学級を編制、令和7年度は、都小が全児童29人の完全複式の編制とならざるを得ない状況にある。

質② この課題についてどのように検討がなされているのか、今後な

接種に係る



高戸幸雄  
議員

なるが、このような「点」在する観光資源を「線」として、結びつけることができないか、町長の考え方を伺う。

町長 苓北町にある観光資源を「点」から「線」にすべく関係事業者と協議を行っていく。

問④ 校歌の歌詞・音源を、町HPにて公開してほしいという声がある。

教育長 文化の継承、郷土愛を育む点からも非常に意義あることと認識している。町HPにて、6月7

中学校校舎改築  
歌を登載できないか  
ないか

に、町内に宿泊施設を増やす必要  
があるのでは。町長の考えを伺う。

**町長** 町の重要な課題の一つでもある  
り、難しい課題の一つでもある。  
引き続き誘致活動を行っていく。

**問③** 西川内には、自己の山を越  
いの場として、公園化、現在も進  
行中の、風光明媚な「かずま園」  
という公園がある。また、同地生  
には、奇岩「おっぱい岩」がある。  
また、風力発電の風車や天草西海  
岸クルーズも魅力ある観光資源と  
なりうるとも考える。コロナ禍と



**町長** 引き続き、返礼品の充実を図るとともに、特定事業等への寄附金の方法等を検討する。

通院に当たつては、常に弱者の立場に立ち業務にあたられることを望む。交通インフラの整備に一定のめどが立つた後は、天草上天草の両市は、地域の特性を生かし独自の施策を進めていくと使う。しかしながら住み慣れた地域で安心した暮らしを続けるには引き続きゆるやかな「天草」の力も必要であると考える。

・新型コロナワクチン接種見通しは

・農林水産・商工業の対策は

・富岡「京の坪」「西・東海岸」松の管理



倉田 明 議員

小中学校における教科と指導内容の変更、  
及び芩北町の対応について



二  
野田謙 議員

問 町の65歳以上のワクチン接種対象者と、希望者等は。町長 対象者3,036人、希望者2,626人、接種希望されない方125人、無回答者285人。

問 12歳から15歳まで保護者同意での接種について、町へ通達はない。町長 来ていない。

問 農林水産・商工業の地域経済対策は。

問 町長 臨時交付金6千万円余を15事業に。捕獲イノシシの固体処理施設、農業省力化生産資材導入支援、優良血統和牛繁殖支援、貝類等養殖漁業支援、店舗改修や販路拡大を支援する中小企業者等支援、感染防止対策事業、営業時間短縮要請事業者協力金支援など。

問 また、低所得者の子育て世帯国庫補助金で、児童、生徒1人に一律5万円の特別給付金など。

問 町長 富岡「京の坪」の従来の松も、補植した松も枯れ、生木は見当たらない。防風防潮林の再生は。

問 町長 天草広域本部担当者と現地確認を行った。樹木の選定や防風対策を含め、関係機関へ要望する。

問 町長 富岡「京の坪」の従来の松柱・網等が破損し倒れている。必要な支柱・板などの撤去は。

問 町長 管理者の天草広域本部担当者は、東海岸は「業者に発注済」。また、西海岸は「今後も順次撤去を行う」とのこと。

問 町長 7月を待たず完了したい。接種希望は町に連絡をすれば医療機関に情報を提供する。

問 町長 5月31日の請求では、往復路で延べ124件。移動困難者に限り、タクシー券を配布したい。

問 町長 接種で特段体調不良事例は。接種希望日のキャンセルは。

問 町長 施設入所者の発熱1件。県を通じ厚労省から町へ、施設と患者のプライバシー等は公表しない。

問 町長 一般の64歳から16歳の接種対象者数及び、受付見通しは。

問 町長 申込があった基礎疾患者24人は6月15日頃。16歳から64歳の人は6月15日頃。16歳から64歳の2,795人は6月末頃に接種券を郵送し受付開始する予定。

問 町長 同省は一般論で、絶えず変異株に対し、接種の有効性に厚労省の公式見解の存在は。

問 町長 同省は一般論で、絶えず変異株に対し、接種の有効性に厚労省の公式見解の存在は。

## 1 ジェンダー平等について

## 2 コロナ禍の中で給食費の無償化について



石田みどり 議員

### 議会だより「きずな」 掲載用語解説

本号に記載された用語の解説となります。

#### ●専決処分

議会が議決すべき条例や予算などをについて、町長が議会に代わって決定すること。処分を行うためには、地方自治法の規定により、緊急を要するため議会を招集する必要があります。

問 町長 なお、処分を行った後に、町長の要件が求められます。

問 町長 なればなりません。原案の審議を終了するともに、議会の承認を求める必要があります。

問 町長 原案に対し、議員が修正の提議を行なうとき、提出する動議のことを行ないます。今回の修正動議について、動議の要件が法定されたり、議員定数の12分の1以上の要件が求められます。

問 町長 なればなりません。原案の審議を終了するともに、議会の承認を求める必要があります。